

山と森のいっぴん

イベント企画や環境整備を積極的に 地域のニーズに合わせた商店街づくり

【組合名】 柳町商店街振興組合 (青森市)

当組合の概要

柳町商店街は青森市の中心部に位置し、南は青森空港や東北自動車道、北は青森ベイブリッジ・青森港新中央埠頭に繋がっています。昭和62年に街路と商店街の一体的整備・街づくり計画が策定され、平成3年にアーケードを整備。平成9年には青森県営柳町地下駐車場が建設されました。電線の地中化、歩道の整備など、シンボルロード整備事業が実施され、平成10年にハード面の整備が完了しました。青森県庁や青森市役所、小学校、美術館、繁華街が周辺にあり、多くの方が利用しやすいまちづくりに取り組んでいます。また、商店街組合員によるイベント実施を通して、地域住民との協力・連携を図っています。

特産品の紹介と開発の経緯

津軽塗

津軽塗の代表的なものとして、普段よく使う生活道具の中心となるのがお箸です。青森の伝統工芸品「津軽塗」は、使いやすく丈夫で長持ちするように、膨大な時間と手間をかけて塗られ根気よく仕上げられ、同じ柄はひとつない美しさが魅力です。唐塗、七々子塗、紋紗塗、錦塗などの主な塗を、さまざまな色彩で塗分けつくられていて、選んだお客様が満足できるように日々努力を重ねております。そして、手づくりで同じものはないという職人のこだわりを自負しております。また、お客様のさまざまなニーズに応えるために、サイズの違うものや色違いのものなどを各種取り揃えております。

「恵比須屋」では、箸や器のみならず、名刺入れやiPhoneケース、プレスレット、キャニスターなど、バラエティ豊かな津軽塗をオリジナル商品として開発して参りました。時代に合わ



津軽塗

せた、お客様に愛される商品を、これからも開発していきたいと考えております。

特撰ねぶた漬

「特撰ねぶた漬®」は、山の幸(大根、きゅうり)と海の幸(数の子、昆布、スルメ)を独自の醤油で漬け込んだ「ねぶた漬」の、数の子の割合が多い高級品です。昭和41年に発売した「ねぶた漬」の数の子を増やすことで、お客様に喜んでいただけるように開発しました。

平成29年には、日本ギフト大賞青森賞を受賞。青森県内のスーパー、百貨店、土産店で幅広く販売していただいている商品です。



特撰ねぶた漬



津軽塗

今後の事業展開について

商店街を利用する方々が気持ちよく来街できるように、街路やアーケードをはじめとした環境整備に取り組んで参ります。

多くの方々に楽しんでいただけるよう、広い歩道を活用したイベントの企画・運営をしており、毎年夏には、「やなぎまち夏のカーニバル」を2日間開催。大勢のお客様に来ていただいております。今後はよりさまざまな世代のお客様に来ていただけるように、他団体との連携を図りながら、地域のニーズに合わせた商店街を目指していきます。

柳町商店街振興組合

所在地 青森市本町1-1-42-2F
TEL 017(722)2750
代表理事 柴野 重生
組合員数 43名

【紹介した特産品のお問い合わせ先】

■津軽塗/津軽塗専門店 恵比須屋
青森市本町1-1-41 TEL 017(776)2116 URL <http://www.ebisuyatsugarunuri.net>
■特撰ねぶた漬/ねぶた976(ヤマモト食品株式会社)
青森市長島1-6-3 TEL 017(776)4121 URL <http://www.yamamoto-foods.co.jp/>